

水素水分野の将来展望を聞く

水素水分野は近年、成長著しい市場だ。健全発展には何が必要なのか、20年以上にわたって水素分野の研究開発を手がけるMIZ(本社・神奈川県鎌倉市、佐藤文武社長)の執行役員研究開発担当・獣医学博士の平野伸一氏に聞いた。

約130の特許を背景に研究

水素水関連商材を扱う企業は、このところ増加傾向にあります。「近年、水素水の知名度が高まり、市場規模は約300億円にまで拡大しています。水素分子のいわゆる『悪玉活性酸素』の除去に基づいた、アンチエイジング、生活習慣病予防などさまざまな有用性が明らかになっており、消費者の健康や美容への関心を背景に、水素水関連商材も数多く流通

エビデンスと正しい情報提供こそ

“4つの強み”で市場をけん引

「近年、水素水の知名度が高まり、市場規模は約300億円にまで拡大しています。水素分子のいわゆる『悪玉活性酸素』の除去に基づいた、アンチエイジング、生活習慣病予防などさまざまな有用性が明らかになっており、消費者の健康や美容への関心を背景に、水素水関連商材も数多く流通

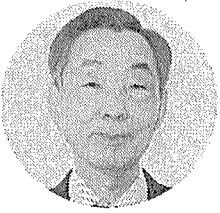
「弊社には水素分子に関する特許技術を提供しているユニークな企業です。弊社には水素分子に関する特許技術を提供しているユニークな企業です。弊社には水素分子に関する特許技術を提供しているユニークな企業です。

「従来は高濃度の水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流でしたが、現在は、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。

MIZ

執行役員研究開発担当
獣医学博士

平野伸一氏



「水素ガスは分子が小さいため、厳重に密閉し、燃焼や爆発を起こす可能性が低く、安全性が高いです。また、水素ガスは水に溶けやすく、水素水として摂取することができます。弊社では、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。

「現在、国内で数多くの水素水が市販されていますが、これらは薬機法に基づいて製造されています。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。

「水素水は、美容や健康をサポートするために、数々の疾患にも有用です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。

「水素ガスは分子が小さいため、厳重に密閉し、燃焼や爆発を起こす可能性が低く、安全性が高いです。また、水素ガスは水に溶けやすく、水素水として摂取することができます。弊社では、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。

「水素水は、美容や健康をサポートするために、数々の疾患にも有用です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。弊社には、安全性や有効性に優れた水素水を生成する方法として、溶存水素水が主流です。